

# WEB生産スケジューラ 利用規約

この利用規約(以下「本規約」といいます)は、株式会社メガ・トレンド(以下「提供者」といいます)と、提供者が提供する生産計画作成支援サービス「WEB生産スケジューラ」を利用する利用者(以下「利用者」といいます)との間の契約を定めるものです。本規約は、利用者が本サービスを利用するにあたり、提供者との間で適用されるものとします。

## 第1条 (サービスの提供)

1. 提供者は、本サービスを利用者にインターネットを通じて提供します。
2. 利用者は、本サービスを自己の責任において利用します。提供者は、本サービスの利用によって生じた利用者の損害 についての責任を負いません。

## 第2条 (利用者の登録)

1. 本サービスの利用には、利用者はサービス利用申込書によって提供者にサービス利用申し込みを行います。
2. 提供者は、サービス利用申込書受領後に利用者専用サイトを作成し、利用者専用URLと初期ログインアカウントを利用者に通知します。

## 第3条 (利用者IDの管理)

1. 利用者は、自己の責任において、本サービスの利用者IDを適切に管理するものとします。
2. 提供者は、利用者IDが一致してログインされた場合には、その利用者IDを登録している利用者自身による利用とみなします。
3. 利用者ID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、提供者に故意又は重大な過失がある場合を除き、提供者は一切の責任を負わないものとします。

## 第4条 (利用料金)

1. 本サービスの利用には、1サイト(1部門)につき月額 48,000円 の利用料金が必要です。
2. 利用者は提供者が指定する方法により毎月利用料金を支払うものとします。

## 第5条 (利用期間と利用停止)

1. 本サービスの利用期間は最低1ヵ月となります。
2. 本サービスの利用を停止する場合は、利用者が提供者に対して解約申込を行うことにより、解約申込月の月末時点で利用停止となります。
3. 本サービス停止時の利用料金については、解約申込月分の支払いが最終の支払いとなります。

## 第6条 (サービスの利用制限)

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはなりません。
  - a. 著作権、商標権、特許権、ノウハウ、プライバシー権などの知的財産権を侵害する行為
  - b. コンピュータウイルスや有害なプログラムを使用または提供する行為
  - c. 不正アクセス、改ざん、データの破壊などのセキュリティ侵害行為
  - d. 法令に違反する行為
  - e. その他、提供者が不適切と判断する行為
2. 利用者が前項の禁止行為に違反した場合、提供者は利用者に対して警告、一時的な利用停止、または契約解除などの措置を講じることができるものとします。

## 第7条（秘密保持）

1. 提供者は、利用者がサービスを利用する上で発生する、利用者の取引先情報、製品・工程情報、オーダー情報、生産計画・実績情報、図面、技術資料、その他関係資料等の情報が漏えいしないよう、漏洩対策を講じるものとし、本サービス提供の目的以外に使用しないものとします。
2. ただし、以下の場合はこの限りではありません。
  - a. 情報が既に公知の事実となっている場合
  - b. 情報が提供者の責によらず公知となった場合
  - c. 提供者が事前の書面による利用者の承諾を得た場合

## 第8条（免責事項）

1. 提供者は、本サービスが利用者の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、及び本サービスに不具合が生じないこと等について保証するものではありません。
2. 提供者は、本サービスの提供の中断、停止、終了、変更、本サービスの利用によるデータ等の消失、その他一切の不利益について、提供者に故意又は重大な過失がある場合を除き、提供者は一切その責任を負いません。

## 第9条（サービスレベル）

1. 本サービスの利用時間は、24時間365日とします。但しメンテナンスなどのため事前に告知して停止する場合があります。
2. サポート対応
  - a. 提供者によるサポート対応は、月曜日～金曜日（祝祭日除く）9:00～18:00 とします。また、年末年始など提供者が定める休業日についてもサポート対象外となります。
  - b. 本サービスの操作、機能、不具合等の問合せ対応については、メールまたは電話にて無償でサポートします。
3. セキュリティ
  - a. 提供者が契約／運用するインターネットデータセンター（以下「IDC」という）は、日本国内法の管轄下にあるIDCとします。
  - b. 提供者は、24時間365日監視、耐震耐火構造、電源供給経路の二重化、自家発電装置と燃料の備蓄があるIDCと契約／運用します。
  - c. 利用者とは本サービスとの通信は全てSSLにて暗号化されているものとし、サーバの証明書はSSL証明書を利用します。
  - d. 本サービスを提供するサーバは、HTTPSの通信ポート以外は全て閉鎖し、HTTPS通信についても利用者ごとに接続IPを制限できるものとします。
  - e. 提供者は、本サービスで使用するOS、ミドルウェア、アプリケーションのセキュリティ対策を適時実施するものとします。
  - f. 提供者は、24時間365日常に死活監視・リソース監視・サービス監視などのサーバの運用監視を行います。
4. データバックアップ
  - a. 提供者は、サーバ内のデータを30分毎に自動バックアップを実施します。
  - b. バックアップデータはIDC内の別サーバ及び物理的な位置が異なるIDCに保管されるものとします。
  - c. 提供者は、本サービス稼働サーバが何らかの事情で稼働できなくなった場合は、バックアップデータを使用して6時間以内に本サービスを復旧させることができるものとします。

## 第10条（サービス内容の変更）

提供者は、本サービスの内容や仕様を変更することがあります。変更内容については、適切な方法により利用者に通知します。

## 第11条（準拠法と管轄裁判所）

1. 本規約に関する準拠法は、日本法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、名古屋地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。